

# ON YOUR SIDE REPORT

## 2016.6

### 京都中央信用金庫の現況

2016年度第1四半期（2016年4月1日～6月30日）における経営情報を開示いたします

#### 当金庫の概要（平成28年6月30日現在）

本店所在地 / 京都市下京区四条通室町東入  
函谷鉾町91番地  
創立 / 昭和15年6月18日  
預金積金残高 / 4兆4,623億円  
貸出金残高 / 2兆3,630億円  
出資金 / 210億円  
会員数 / 233,189人  
店舗数 / 129店舗  
職員数 / 2,705人

（注）この四半期ディスクロージャーは、当金庫が自主的に開示するものです。計数につきましては、単位未滿を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。なお、内容や諸計数については、会計監査人の監査を受けておりません。本資料は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

# T O P I C S

■2016年4月1日～6月30日

4月

APRIL

- ・「Web限定 住宅ローンかんたん事前審査申込み」取扱開始
- ・『京都中信「WEBカードローン」』取扱開始
- ・第124回「中信禅サークル」≪天龍寺≫開催
- ・第45回「中信杯 全京都学童軟式野球春季大会」決勝戦・表彰式
- ・第112回「中信青年経営者倶楽部」引継例会開催
- ・店舗外ATMくずは支店 ニトリモール枚方出張所 開設
- ・「京税中信クラブ」親睦ゴルフ例会開催
- ・「望月玉船・和風展」開催（中信美術館 28日～5月29日）

5月

MAY

- ・「クールビズ」実施（1日～9月30日）
- ・「平成28年熊本地震」の被害に対する義援金 公益財団法人 京都新聞社会福祉事業団へ寄託
- ・第44回「中信チャリティーオープンゴルフ大会」開催（17～19日）
- ・「中信経済講演会」開催
- ・第29回「京都美術文化賞」贈呈式挙行（公益財団法人 中信美術奨励基金）

6月

JUNE

- ・桶谷 秀之、奥村 辰也、井上 克巳 執行役員就任
- ・第173回「中信味覚の会」≪ザ・リッツ・カールトン京都≫開催（2～24日、全12班）
- ・店舗外ATM小倉支店 小倉町西浦出張所 開設
- ・「中信青年経営者倶楽部」親睦ボウリング大会開催
- ・京都中央信用金庫所蔵品展「染とファイバーアート」開催（中信美術館 10日～7月10日）
- ・地方創生支援への積極的な取組みに対して、近畿経済産業局より感謝状を拝受
- ・ちゅうしんエコ定期預金『芝生スクール応援定期預金-2016-』預金額の一部を認定NPO法人「芝生スクール京都」に寄付（※お客さまのご負担はありません）
- ・平成28年度奨学生合格証授与式ならびに奨学生交流会開催（公益財団法人 中信育英会）
- ・KEBハナ銀行（韓国）と業務提携協定締結
- ・第76期通常総代会開催
- ・執行役員 橋本 秀哉 理事就任、大西 洋、砂川 裕幸 理事就任
- ・第44回「中信チャリティーオープンゴルフ大会」善意金 公益財団法人 京都新聞社会福祉事業団へ寄託
- ・ディスクロージャー誌『京都中央信用金庫の現況 ON YOUR SIDE REPORT 2016』・『京都中央信用金庫ミニディスクロージャー誌2016』発行



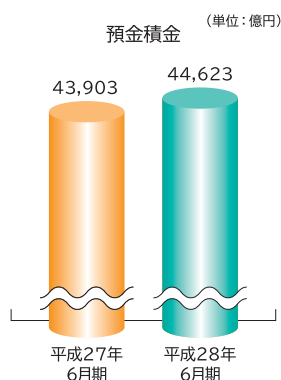
第29回「京都美術文化賞」贈呈式



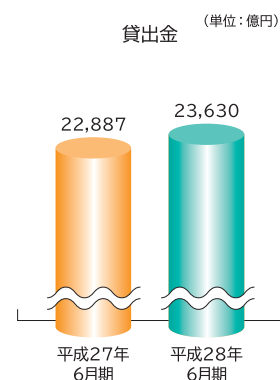
近畿経済産業局より感謝状を拝受

## 預金・貸出金の状況

預金積金については、個人預金・法人預金がともに増加した結果、平成28年6月期の残高は、前年同期比720億円増加し、4兆4,623億円となりました。

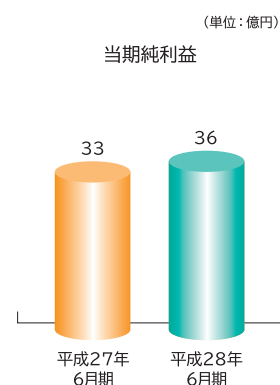
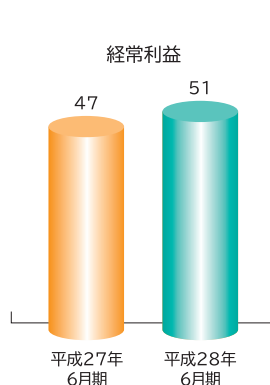
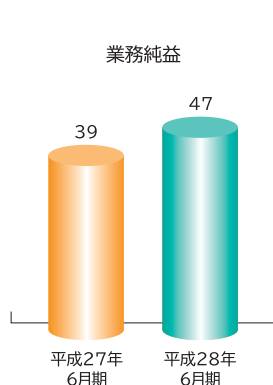


貸出金については、事業性資金および住宅ローンが順調に推移したことから、平成28年6月期の残高は、前年同期比743億円増加し、2兆3,630億円となりました。うち、中小企業等向け貸出金は2兆1,840億円となりました。



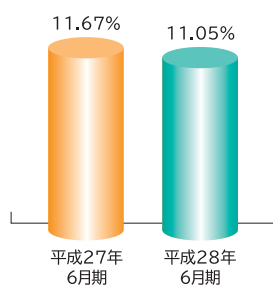
## 損益の状況

平成28年6月期における業務純益は前年同期比7億円増加し47億円となりました。また、経常利益は前年同期比3億円増加し51億円、当期純利益は同2億円増加し36億円となりました。



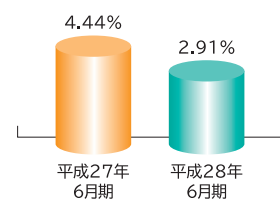
## 自己資本比率の状況 (単体)

平成28年6月期の自己資本比率は、内部留保額を積み上げたものの、リスク・アセット等が増加したこと等により、前年同期比0.62ポイント低下の11.05%となりましたが、金融機関の健全性を示す基準となる水準(国内基準4%)を大きく上回っております。



## 開示債権の状況

平成28年6月期の金融再生法開示債権のうち正常債権を除いた合計額は690億円、金融再生法開示債権全体に対する比率は2.91%となりました。



(注1) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

(注2) 中小企業等とは、資本金の額又は出資の総額が3億円(ただし、卸売業は1億円、サービス業は5千万円、小売業は5千万円)以下の法人たる事業者又は常用する従業員の数が300人(ただし、卸売業は100人、サービス業は100人、小売業は50人)以下の事業者及び個人です。

## 預金・貸出金の状況

(単位：億円)

	平成27年6月期	平成28年6月期	増減
預金積金(A)	43,903	44,623	720
貸出金(B)	22,887	23,630	743
預貸率(B÷A)	52.13%	52.95%	0.82%

(注)本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

## 損益の状況

(単位：億円)

	平成27年6月期	平成28年6月期	増減
業務純益	39	47	7
経常利益	47	51	3
当期純利益	33	36	2

(注)本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

## 自己資本比率の状況(単体)

(単位：億円)

	平成27年6月期	平成28年6月期	増減
自己資本額(A)	2,337	2,366	29
リスク・アセット等(B)	20,031	21,403	1,371
自己資本比率(A÷B)	11.67%	11.05%	△0.62%

(注1)上記の数値は速報値です。

(注2)自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

(注3)本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

## 開示債権の状況

(単位：億円)

金融再生法による開示残高	平成27年6月期	構成比	平成28年6月期	構成比	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	74	0.32%	66	0.28%	△7
危険債権	886	3.86%	583	2.46%	△302
要管理債権	57	0.25%	39	0.17%	△17
小計	1,018	4.44%	690	2.91%	△328
正常債権	21,943	95.56%	23,034	97.09%	1,090
合計	22,962	100.00%	23,724	100.00%	762

(注1)上記の数値は速報値です。

(注2)本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。